

~楽しい福祉を皆さんに!!~

Vol.1

らくふく瓦版



【発行】
川崎市老人福祉施設事業協会
〒213-0001
川崎市高津区溝口1-6-10 てくのかわさき内
TEL: 044-812-1231 / FAX: 044-812-2077
<http://www.kawasaki-roushikyo.org/>

会報誌『らくふく瓦版』の創刊をお祝いして



川崎市長 阿部 孝夫

会報誌「らくふく瓦版」の創刊にあたつて

川崎市老人福祉施設事業協会
会長 深瀬 亮一



川崎市老人福祉施設事業協会の会報誌『らくふく瓦版』の創刊を心からお祝い申し上げます。

平成4年の創立以来、高齢者施設を運営する社会福祉法人、並びにその社会福祉法人が経営する川崎市内の施設会員の団体として、高齢者施設の入所者やその御家族の皆様の福祉の増進と、地域福祉の発展のためにご尽力いただきいていることに對し、深く敬意を表し感謝申し上げます。

貴協会の発足以降、介護保険制度の創設により、要介護者等を対象とした介護サービスの提供は、行政主体の「措置」から利用者本位の「契約」へと転換が図られ、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されるなど、わが国の高齢者制度は、超高齢社会の到達を目前に控え、大きく様変わりをしてあります。

最後となりますが、「川崎市老人福祉施設事業協会」のみなさまの御健勝と今後の更なる御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

こうした中、本市では、「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる持続可能な市民都市かわさき」を基本目標する、新総合計画

また、平成21年度から平成23年度までを計画期間とする「第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づきまして、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり、介護が必要となつても「かわさき」で暮らし続けられ、高齢者福祉施策の着実な推進を図つているところでござりますが、その実現に向けましては、皆様のお力添えが不可欠でございますので、今後ともより一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

去る5月21日の第61回理事会において、川崎市老人福祉施設の会長に選出されました社会福祉法人母子育成会理事長の深瀬亮一でございます。今、この高齢者福祉をとりまく厳しい時にこのような重責を引き受けることに、大変な戸惑いを感じ即答ができなかつたわけございませんが、高橋照陽会理事長さん、石野セイフ理事長さんのご支援をいただけるという強い推薦をいただき決意した次第であります。

御承知のように、前任の深瀬会長のように豊富な行政経験と高齢者福祉の深い造詣に裏付けられた協会運営ができるのか不安も大きいわけでございますが、会員、職員皆様方のお力添えをいただきながら適正、適格な協会運営に努めてまいりの所存でございますのでよろしくご協力を

お願いいたします。

措置制度から利用者の自由な選択と契約に基づくサービスの利用への転換である介護保険が導入されて時間もたつわけですが、低迷する経済、政権交代など福祉をとりまく環境は、改革の歩みに伴つてこれからもまだまだ変化を遂げていくと考えられます。このような状況においても、本協会は川崎市の高齢者福祉を担う社会福祉法人の拠点として、また会員皆さんの力強い御協力と行政からの御支援のもと、順調に運営されていることを心強く思つ次第であります。

現在、本協会の会員数は21法人47施設ですが、今後さらに増えていくことが予想されますので協会の果たす役割は一層大きくなるものと考えられます。

今後も、引き続き連帯と協調の輪を広げながら、さらなる協会発展のために皆様の温かいお力添えをくださいますようお願い申し上げ、会長就任と「らくふく瓦版」創刊にあたつての御挨拶をいたしました。

さて、こひだ「らくふく瓦版」が広報委員会の皆様のご尽力によって創刊される運びとなりました。本協会は、施設長で構成

福祉施設のご紹介

社会福祉法人セイワ
高齢者福祉施設すえなが

〒213-0013 高津区末長276-3
TEL:044-861-5318(代表) / FAX:044-861-6194
URL:<http://www.seiwa-suenaga.jp/>

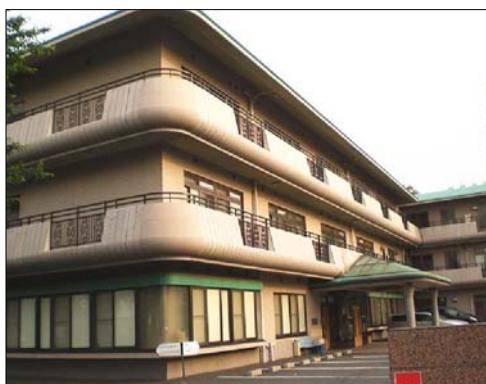


当施設では、ご利用者の方々の意思及び人格を尊重しながら皆様の「自立支援」や「尊厳の保持」の具現化を推進します。また、地域福祉の拠点施設として地域社会からの信頼を培い、社会福祉施設の使命達成に努めます。



社会福祉法人セイワ高齢者福祉施設すえながは、高津区末長に「養護老人ホーム」「介護老人福祉施設」「軽費老人ホーム」「ケアハウス」の3施設を集約し、入居サービスの充実と高齢者福祉の拠点の一つとして設置されました。

緑豊かな高台にあり、四季を楽しむことができます。



日々の生活の中では利用者の方々の多様なニーズに応え、ご利用の方々が明るく楽しく生活できるように支援しています。また、私たち職員も明るく楽しい働きやすい環境とやりがいを持つことを大切にしています。



日々の生活の中で生きがいのある生活を送るためにも様々なことにチャレンジする機会があります。年1回の敬老会では日頃の成果を試す機会にもなっています。各種行事にもみなさんが積極的に参加されています。



夏は地域の皆様やご家族と共に盛大な夏祭り大会を行っています。冬は、初詣やどんど焼き、ご家族の方々も参加されるクリスマス会なども行っています。

様々な年間行事を通して四季を感じ、楽しんでいます。



福祉施設のご紹介

社会福祉法人 馬島福祉会
介護老人福祉施設 恒春園

〒210-0023 川崎区小川町10-10
TEL:044-211-1177(代表) / FAX:044-211-8922
URL:<http://www.majima-fukushikai.jp/>



JR川崎・京急川崎ともに徒歩10分の立地

《私たち、ご利用者とご家族・地域社会・スタッフの、心と心を通わせた地域福祉への取り組みを通して、いくつになつてもよろこびや生きがいを感じながら、自分らしく安心して歳を重ねられる環境・街（社会・地域・施設）づくりに貢献します》は現在まで若いスタッフ達にも脈々と流れています。



馬島福祉会 恒春園は川崎市において民間第一号の特別養護老人ホームとして昭和54年に竣工され、今まで川崎市の中心街で地域の人達と密接な関わりをもちながら福祉施設の使命を果たして参りました。

法人理念である《私たちは、ご利用者の一人ひとりに「やすらぎ」「安心」「よろこび」をもつて生活していただけるよう、心がけます》



ご入居歴も職員の在籍歴も長いのが自慢です

そんな旧式な特養で在宅の居心地に近いサービスを目指しご入居者や関係者に「恒春園が大好き」と言つていただけることを目標にスタッフ一丸となつて頑張っています。



春はお花見、施設の近くにて！

古い施設ゆえに間取りや設備は古世辞にも良いとはいませんが、職員とご入居者が濃密な時間を共有していることが自慢です。

福祉施設のご紹介

社会福祉法人 川崎聖風福祉会
養護老人ホーム川崎市恵楽園

〒213-0033 高津区下作延2-26-1
TEL: 044-866-2253 / FAX: 044-865-4009
MAIL:kawasakikeirakuen@citrus.ocn.ne.jp

定員一四〇名（個室八室・二入部屋六六室）の養護老人ホームで、福祉事務所での相談により入所がすすめられます。利用対象者は原則として満六五歳以上で環境上の理由及び経済的理由等による在宅生活の困難な方です。

昭和二八年五月に川崎市立の生活保護法による養老施設として開設され、平成五年五月に高津区末長より、現住所（下作延）に新築移転し、川崎市指定管理者制度により社会福祉法人川崎聖風福祉会が受託運営開始し現在に至っています。



入居生活については、身の回りのことは自分で行い外出、外泊等は原則自由です。洗濯は自分で行います。また、地域ボランティアによる喫茶店の運営などもあります。



川崎市恵楽園デイサービスセンター
居宅介護支援事業所

デイサービスセンターは、バランスのとれた温かい食事の提供、健康体操、各種レクリエーションなどの日々活動をしながら、季節に応じた花見、夏祭り、運動会などの行事を行っています。

また、居宅介護支援事業所は、ご利用者の在宅サービス計画を作成し、家族・関係機関と連携をとりながら、地域での生活の支援を行っています。

編集後記

足かけ1年、今回創刊となりました。この間の何度も協議し、協力して頂いたスタッフの皆様に感謝申し上げます。また、これからがスタートでありスタッフ一同未永く、この広報誌が皆様に愛読されるよう頑張って参りたいと思います。